

金曜コラム - 国籍を越えたパブリックビューイングのために**イ・ギョンリョル(体育市民社会 自由活動家)**

外国人 220 万時代だ。スポーツ競技の街頭応援（訳注：パブリックビューイング）は韓国の競技だけすべきだろうか。他国競技のパブリックビューイングに広げたらどうか。外国人居住密集地域や外国人観光特区から実施すれば社会的に価値がある。すでに現場では国内在留外国人は自国の競技であれ、他国の試合でも屋外でのスポーツ競技中継を視聴しているのが実情なので十分試してみる価値がある。

写真を証拠として提出する。去る 6 月 24 日東豆川市在韓米軍第 2 師団の駐屯地であるボサン洞外国人観光特区市街の夜 9 時頃の風景である。コンビニ裏口壁に付いた 32 インチ程の大きさのテレビを中心に外国人五十人がテーブルに座って「2018 ロシアのワールドカップ」グループリーグのイングランド対パナマの試合を見ていた。ほとんどがラテンアメリカ人と黒人だったが、米軍部隊で勤務している米軍とアフリカ系外国人と推定される。東豆川は 60 年前の 1952 年から在韓米軍が駐留し、なんと市の面積の 42% が米軍供与地であるところである。米軍が最も多い時は 2 万人を超えたといい、2018 年 4 月現在、東豆川総人口が 9 万 6 千人であることを勘案すれば膨大な人員である。現在は安全保障問題で正確な情報に接する事ができないが、2016 年東豆川市の市長は、メディアのインタビューで約 5 千人ほどが駐留すると推定した。また、東豆川市在住の外国人は 4,931 人のうちアフリカ系の人口は 632 人で、全体の 14% に達している。特にナイジェリアとリベリアから来た人が多い。一例として、ボサン洞にナイジェリアから来た宣教師が働いていた教会 Solid Rock Mission Church があるほどだ。

いずれにせよ、ワールドカップのために集まったのか、元々日曜の夜には人が多い市街なのか気になるが、9 月初めの日曜日の同じ時間に集まってきた。テーブルに座った人は十人未満だった。このように去る 6 月、ここの光景は平凡なスポーツの価値である「人類が普遍的に感じる象徴・感情的な経験を提供する」、いわゆる多国籍特性を実感できるようにしてくれた。ワールドカップ中継を見ようとコンビニの裏側に設けられた A4 用紙九つの縦横 3 列合わせたサイズに過ぎないテレビの前に集まった外国人たち。彼らの中でイングランドとパナマ出身の人が何人か分からない。もし米国対ナイジェリアの試合だったら雰囲気はどうだろうか。ナイジェリアのグループリーグが行われた日にここの光景を逃したのがあまりにも残念だ。

こちらで相反する事例を挙げてみる。前日の 6 月 23 日午後 11 時から午前 2 時まで東豆川最大の商圈であり人口密集地域であるソンネ洞市民平和広場では、メキシコ戦市民応援が繰り広げられた。ボサン洞コンビニテレビの 50 倍は十分に超える大型スクリーンの前に集まった数百人の自国民は一斉に「大～韓～民～国！」を叫んだ。なぜこのような楽しさを自国だけ味わわなければならないだろうか。外国人も大画面の広い空間と人ごみの中でワールドカップを楽しみたいのではないだろうか。ボサン洞外国人観光特区通りは東豆川で最も規模が大きい野外ステージがある。ここで政府主導で東豆川在住外国人のための街頭応援イベントを行ったらどうだったかと想像してみた。

このような悩みは 2018 ジャカルタアジア大会でも続いた。東豆川市のアジア系住民は 2,607 人で全体外国人の 60% を占めている。国籍別人口をみると、フィリピンの 829 人、韓国系中国人 773 人、中国 369 人、ネパール 223 人、ベトナム 222 人、タイ 191 人の順である。このうち東豆川市スポーツに特別な関係を結んでいる国があり、それはネパール。在韓ネパールサッカー協会は 2011 年から秋夕（チュソク）連休最終

日に東豆川市公設運動場でサッカー大会を開催する。全国各地に存在するネパール移住民がその日一同に集まって競技を繰り広げる。遠くは巨済島木浦からも来るほど規模が大きい。ネパール移住者にとって東豆川市はサッカーの街に相違ないから、ネパールスポーツ競技のパブリックビューイングを東豆川市で実施したら多くの人が集まらないだろうか。続けて外国人のパブリックビューイングに想像を広げていたところ、9月2日東豆川市公設運動場ではアジア6カ国（ネパール、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、タイ、韓国）とアフリカ3カ国（ナイジェリア、リベリア、ウガンダ）入植者サッカー同好会が参加した<第4回東豆川市多文化国際サッカー大会>が開かれた。



大会現場を訪れて、顔見知りの「駐韓ネパールサッカー協会」副会長であるブロカス氏に会った。2018ジャカルタアジア大会を同胞と一緒に視聴したのか質問したところ、特に集まることなく各自スマートフォンで試合を見たという。韓国放送やポータルサイトでネパールの試合を見ることができないので、Facebookやネパールの方のインターネットサイトを利用したという。ネパールの試合でパブリックビューイングイベントが行われた場合、参加意向があるか尋ねると、ほとんど平日には遅い時間まで仕事をして参加するは大変だし、週末ならみんな積極的に参加するだろうとの答えだった。ついでにベトナム選手にもインタビューを試みた。残念ながら集まってアジア大会を視聴したことはなかった。しかしながら男子サッカーの試合を生中継で簡単に見ることができてよかったという竹篋（しっぺ）音のような答えを聞くことになった。生中継という言葉に精神がひらめいたのだ。韓国の放送でベトナムサッカーの試合を見るのは珍しいという現実と、全国どこかでベトナム僑民たちが一緒に試合を見ながら応援をしたのだという考えに、あっと思った。覚醒の力でインターネットにベトナムの移住民の韓国準決勝戦のパブリックビューイングを検索してみた。やっぱりあった。8月29日、釜山沙上区にあるベトナムレストランでベトナム僑民50人余りが集まって食事をしながら応援を繰り広げた。

移住民のスポーツ競技視聴は外国生活での文化適応とコミュニケーションを促進させる。最終的には社会の多様性と人権の拡張に貢献をする。移住民のスポーツ視聴は通常二つに区分されるが、一つは母国のスポーツ競技であり、他の一つは移住した国のプロスポーツである。<米国内の韓国移民者のスポーツメディア利用と文化適応>研究によると、在米韓国人たちは米国で韓国のスポーツ競技を視聴しながらホームシックをまぎらすことを基本として、国際試合で韓国選手の活躍を見て自信感を得る。一方、アメリカのスポーツを視聴する場合、職場の同僚と親交を深め、ビジネス関係も利する事が分かった。韓国在住外国人のスポーツ視聴の文献を見つけられず、米国在住韓国人の研究を参考にした。2018年法務部が発刊した<出入国・

外国人政策統計年報>によると、2017 年末時点の国内滞在外国人は 2,180,498 人である。最近 5 年間の増加率は年平均 8.5%で、このような推移であれば 2020 年に 300 万人を超えて全人口の 5.8%に達し、OECD 平均 5.7%を超えるとみられる。

また序論に戻る。スポーツ競技のパブリックビューイングは決まって大韓民国の競技だけすべきだろうか。他の国の競技にもパブリックビューイングを広げるたらどうか。外国人居住密集地域や外国人観光特区から実施したら社会的に価値がある。すでに現場では、国内滞在外国人は自国の競技であれ、他の国の競技であれ、屋外でのスポーツ競技中継を視聴しているのが実情なので十分試してみる価値がある。

01 世界日報 2018.9.26

【 崩れそうな「数十年来の古い」陸上記録、マラソンが飛び越えるのはいつか 】

記録は破られるために存在するという言葉があります。

これを証明でもするかのように去る 16 日にエリウドキプチョゲ (34・ケニア) がベルリンマラソンで 2 時間 01 分 39 秒の世界新記録を出しました。2014 年ベルリンマラソンで、ケニアの同僚デニス・キメット (34) の 2 時間 2 分 57 秒を 4 年ぶりに 1 分 18 秒短縮しました。

マラソンのスピード戦の様相を見たとき、ありえないとされていた 2 時間の壁を突破することも可能との見通しです。100m 平均 17.063 秒で走れば 42.195km のマラソンフルコースを 2 時間以内で走ることができます。

今回のベルリンでキプチョゲは時速 20.2092 km、100m を平均 17 秒 29 の速度であり、特に最後の 2.195 kmを 6 分 07 秒 (100m 平均 16.71 秒) で走った点を勘案すれば、2 時間突破は時間の問題です。

▲古くなった陸上記録

最も古い陸上の世界記録は 1983 年にジャミルラ・クラトビルロバ (チェコスロバキア) が立てた女子 800m の 1 分 53 秒 28 です。

女子 400m も 1985 年にドイツのマリタ・コッホが立てた 47 秒 60 が今まで維持されています。

1986 年男子円盤投げのユルゲン・シュルト (旧東ドイツ) が立てた 74m08 と男子ハンマー投げのユーリ・セディフ (旧ソ連) が作った 86m74 も 32 年目にしてランキング 1 位の座を守っています。

女子陸上 100m 世界記録 10 秒 49 秒も 1988 年のソウルオリンピックの時に出て以来、微動だにしません。

▲きれいでない記録という疑問、それだけに破るのが難しく

古いあまり発酵して腐ってしまった状況である古い記録を注意深く見てみると、きれいでない点を見つけることができます。

ドーピング検査技術よりも、これを欺く技術が比較的発達していた 1980 年代中盤、また、国家が薬物利用システムを研究して適用させた東欧の選手たちの記録であるという事実を知ることができます。

女子 100m 世界記録保持者グリフィス・ジョイナーが記録を作成したときの写真を見ると、とても女子選手の筋肉という感じを受けません。

▲突破の可能性南原半→南海マー→以上 800m→以上 100m 順

記録アプローチの傾向、画期的訓練法の登場などを見るときに、これら 4 つの遺物級記録のうち、男子円盤投げが最初に破られることが予想されます。

2000 年リトアニアのアレクナが新記録に 21cm 不足の 73m88 まで投げました。

男子ハンマー投げも 2005 年のデブヤトフスキー（ベラルーシ）が 84m90 まで投げてセディフの記録にあと 1m84 まで接近しました。

女子 800m では昨年、南アフリカのセメンヤが 1 分 54 秒 25（歴代 4 位）でクラトビルロバに 0.57 秒まで接近しました。2008 年、ケニアのジェリモが 1 分 54 秒 01（歴代 3 位）で 0.33 秒差で惜しくもタイ記録の作成に失敗しました。1 秒未満まで続いていたので破れる可能性があるように見えます。

問題は女子 100m。

ジョイナーの 10 秒 49 に最も近づいた選手は 2009 年カーメリタ・ジーター（米国）で 10 秒 64（追い風 1.2m）を記録しました。ジョイナーより 0.15 秒遅れました。0.01 秒差で順位を決める 100m の性格上 0.15 秒差は、いわゆる越えられない壁です。

▲2019 年カタール・ドーハ世界陸上選手権で記録に巨額がかかるか

世界陸上選手権大会は奇数年度、2 年ごとに開催されます。2019 年の世界選手権はカタール・ドーハ。カタールは 2022 年ワールドカップ開催のための最後のリハーサルと位置付け、2019 年 9 月には世界陸上選手権を開きます。

それだけに関心と興行のためにオールドで巨額の記録褒賞金をかける可能性があります。甘い誘惑で古い昔の記録がいくつか破れるかもしれません。果たしてその中に、これらの 4 つの古代級陸上の世界記録も入ることができるか。

<https://sports.news.naver.com/general/news/read.nhn?oid=022&aid=0003306282>

02 連合ニュース 2018.9.27

【 ムン大統領「2032 夏季五輪の南北共同誘致するため協議開始を」 】

第 73 回国連総会に出席するためニューヨークを訪問中のムン・ジェイン大統領は 26 日（現地時間）、「2032 年夏季五輪のソウルと平壤が共同で誘致する案と関連して早い時期に協議が開始されなければならない」と言いました。

ムン大統領はこの日午前、国際オリンピック委員会（IOC）トーマス・バッハ委員長と会見した席でこのように明らかにし、IOC の協力を呼びかけました。

これにバッハ委員長は「IOC はいつも開いている立場」とし「南北が 2032 年のオリンピックを共同誘致すれば、2018 年の平昌冬季オリンピックで始まった努力が 2032 年夏季五輪に一周の円を描いて完成する意味があるだろう」と答えました。

ムン大統領とキム・ジョンウン北朝鮮国務委員長は、第 3 次南北首脳会談当時「9 月平壤共同宣言」を通じて 2032 年夏季五輪の南北共同で誘致するために協力することにしました。

ムン大統領は「まだ世界が正しく認識していないこともあるが、今起こっている驚くべき変化は、北朝鮮が平昌冬季オリンピックに参加するように助けたバッハ委員長と IOC の功が大きかった」と謝意を表しました。

また「金委員長に会って見たら IOC とバッハ委員長の役割に感謝する気持ちを持っており、8 千万わが民族もバッハ委員長に感謝する気持ちだ」と強調しました。

バッハ委員長は「必ず成果があると期待している」とし「大統領が過去 2 ヶ月余りの間、成し遂げられた成果について、また、朝鮮半島と世界の人々に貢献したことを誇りを持って良いと思う」と言いました。

この日の会見では、南北が 2020 年の東京オリンピックに共同参加する案に関する議論も行われました。

バッハ委員長は「11月に日本を訪問し安倍晋三首相に会ってでも、南北選手団が正常にオリンピックに参加できる方案を話す」とし「大統領も機会が整い次第、安倍首相と相談してほしい」と言及しました。ムン大統領は「IOCが苦しい立場に置かないように南北間でより早く関連協議を進めていく」とし、「すでにそのような協力は開始されたと思う」と付け加えました。

<https://sports.news.naver.com/general/news/read.nhn?oid=001&aid=0010364748>

03 連合ニュース 2018.9.28

【 最近5年間のスポーツの不正申告、テコンドー・野球・サッカーの順に多く 】

最近5年間で文化体育観光部スポーツ不正申告センターには、テコンドー種目と関連した申告が最も多く寄せられたことを示しています。

28日、国会文化体育観光委員会所属の「正しい未来党」金スミン議員が文体部から提出を受けた資料によると、2014年から先月までセンターで受理された事件は総795件で、このうち116件(14.6%)がテコンドー関連申告でした。

多くの届出が「問題なし」に終結される点を考慮すると、テコンドーの分野にとりわけ不正が多いと断定するのは難しいが、それほど当該分野で混乱と雑音(訳注:問題)が多いと思われます。

たとえば文体部は昨年、特定地域のテコンドー協会事務長の協会私有化、韓国小学校テコンドー連盟職員採用の問題、某テコンドー館長のセクハラと性暴行などの申告を受けて調査を行いました。

最近では、忠清地域のある大学テコンドー学科の指導者と学科運営の問題点が指摘され、調査に乗り出したりもしました。

テコンドーに続いては野球(78件)、サッカー(65件)、ボクシング(38件)、水泳(33件)、乗馬(25件)、スケート(23件)、ダンススポーツ(22件)、バスケットボールとレスリング(各20件)の順で不正申告がありました。

不正類型別では組織私物化が253件で最も多く、不公平な判定が48件、八百長が41件、性的暴行が31件、入試不正が23件などでした。

このうち先月、超有名な元新体操選手への特惠疑惑が提起されて文体部が調査中である事実も確認されました。

一方、文体部は現在までに受理した795件のうち91件(11.4%)については、まだ調査を完了できていないものとして集計しました。

金議員は「国民は公務員の遅い対応を最ももどかしく感じる」とし「文体部は申告を受理した事案について、公正かつ透明な調査をし、すみやかに国民に結果を報告しなければならない」と述べました。

<https://sports.news.naver.com/general/news/read.nhn?oid=001&aid=0010367092>

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 1485-3 スンジョンビル 305号

체육시민연대 서울시 서초구 서초동 1485-3 승정빌딩 305호

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net

ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳 : 佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fgep@jarl.com